

MI_2216 MI_2216： CareControl SG ポンプ交換説明書



20-1/1；20-2/1



60分



標準



2025/06/18

テーマ

この改修マニュアルは、SelfCookingCenter®シリーズの床置型ユニットの CareControlポンプの変換と交換について説明しています。

対象となる製品/アクセサリ

- SelfCookingCenter®：
- エネルギーの種類：電気式とガス式
 - ユニットサイズ：20-1/1；20-2/1

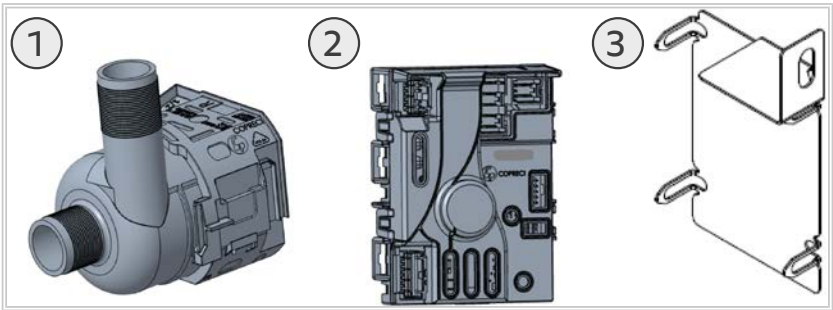
必要な工具

標準

対象となるコンポーネント

品番87.01.956Sには、以下のコンポーネントが含まれます：

品番	コンポーネント
56.01.951 (1)	ケア剤ポンプ 61-202 01/23 (1x)
40.07.630 (2)	ハウジングを含む制御電子装置01/23 (1x)
40.07.756	ケーブル：KD 61-202 用ケアポンプ (1x)
56.01.852 (3)	ケアポンプの電子装置のホルダーSG KD 01/23 (1x)
40.07.972	接続端子WAGO 221 5極4mm (1x)
4005.0101	ケーブルタイ145 mm/3,4 (2x)
40.07.975	ケーブルW89：アースのタップ (1x)
2066.0506	ホースクランプ20-32x9 mm SW 7mm (2x)



一般情報

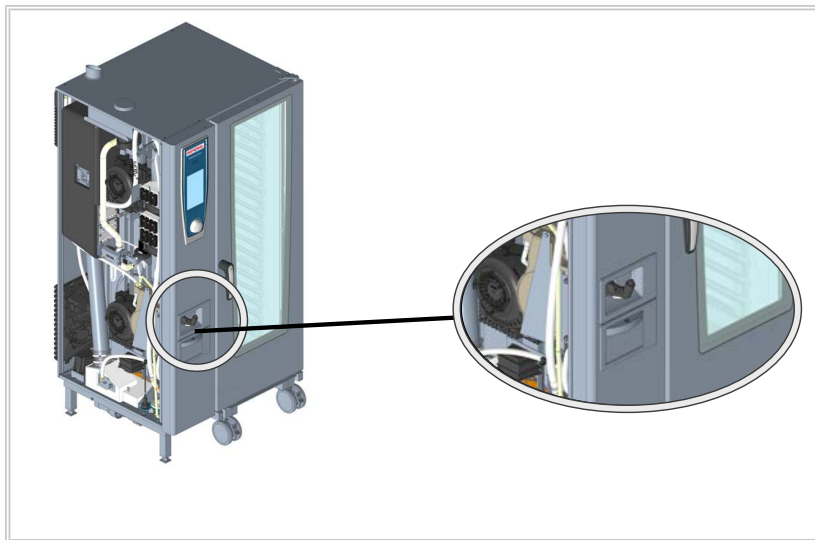
注記

コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、規定のトレーニングを受けた技術者のみが実施できます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

取り付け位置



安全上の指示

危険

高圧電源に接続する場合

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- 誤って再起動しないようにしてください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

ご注意

筐体の鋭利な端部

電装部で作業する際、筐体の鋭利な端部で切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

ご注意

ユニット自重による挫滅のおそれ

手、指、足が押し潰される可能性があります。

- 運搬の際には適切な保護服を着用してください。
- 可能なら運搬ベルトなどの持ち上げ補助具を使用してください。

修正ログ

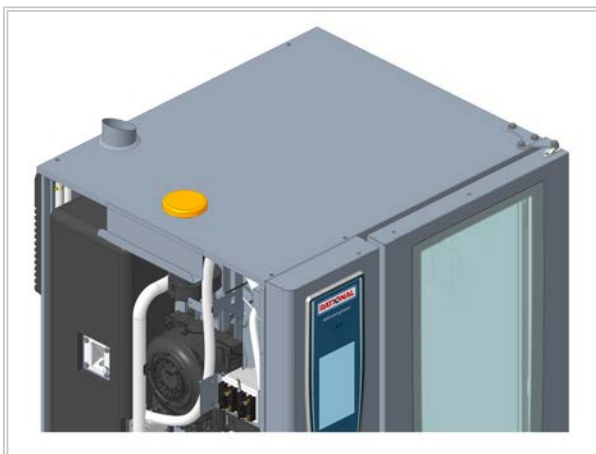
この説明書の前バージョンの変更事項：

- 以下のグラフィックと表が追加されました：
 - SW1
 - CombiMaster & SelfCookingCenter
 - CombiMaster Plus & SCC

作業手順

- ✓ ユニットのスイッチが切られて、非通電状態になっています。
- ✓ 電装部が開けられた状態です。

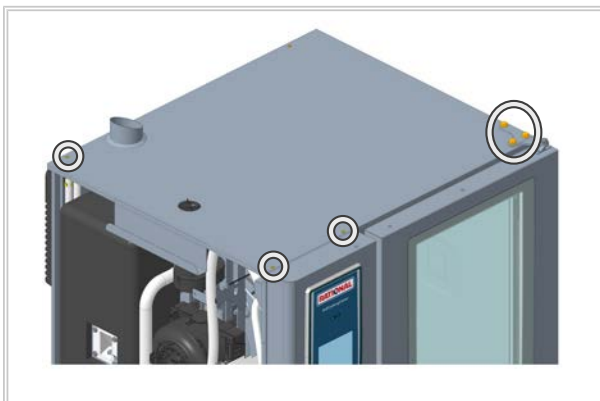
1. ユニットの天井部のベルを取り外します。



2. ユニットの天井部のネジを取り外します。ドア固定プレートのネジを緩めます。

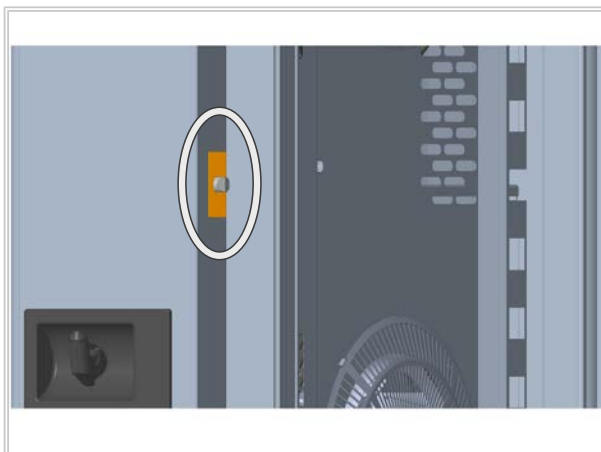
注記

ドア固定プレートのネジは完全に取り外さないでください。

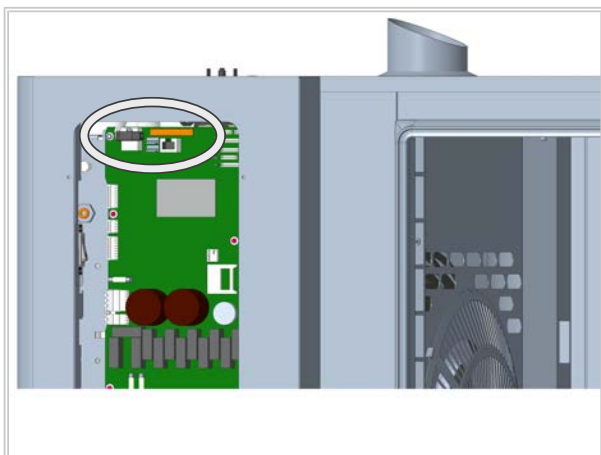


3. ユニットの天井部を持ち上げます。
➢ ユニットの天井部は2 cm [3/4 インチ]持ち上げられます。

4. ドアキャッチのカバーを取り外します。



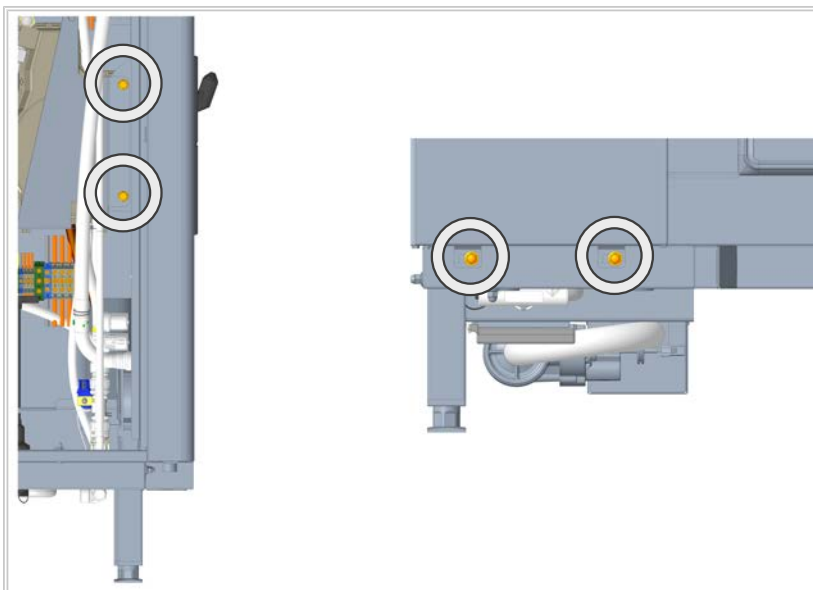
5. 操作パネルを開きます。
> 操作パネルを外します。



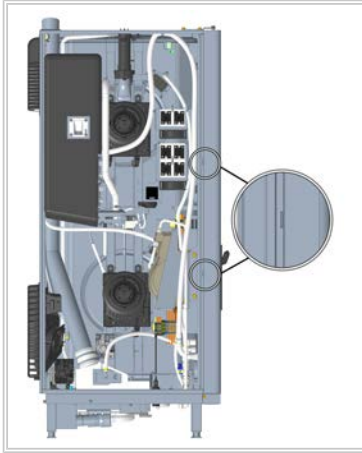
6. ケア剤フラップを外し、ネジを取り外します。



7. フロントパネルの固定ネジを緩めます。



8. フロントパネルを固定フックから持ち上げます。

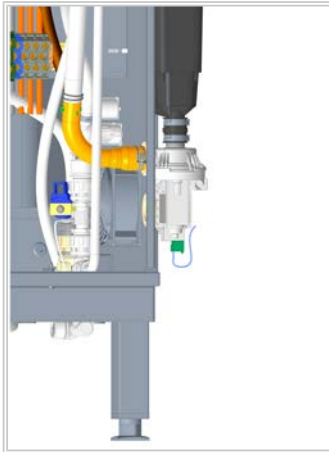


9. フロントパネルを取り外します。

注記

ホースリールが巻き上がることを確認してください。

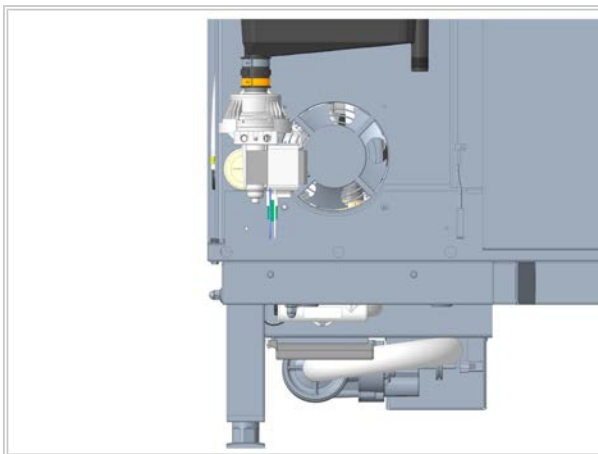
10. ケア剤ホースをCareControl用ポンプから取り外します。



11. ケア剤容器からCareControlのポンプを取り外します。

注記

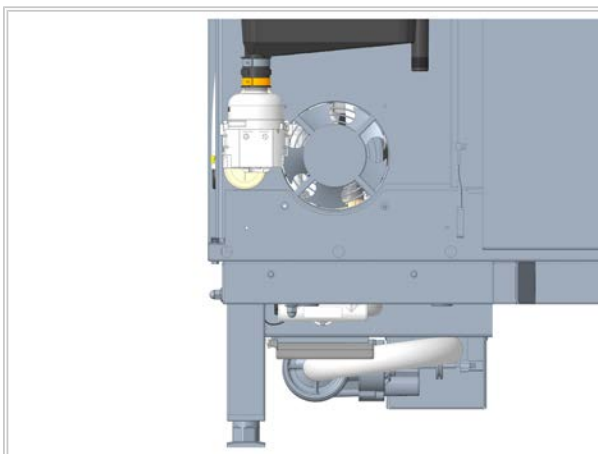
CareControlのポンプまたはケア剤容器に水が残っている可能性がありますので、注意してください。必ず洗剤の説明書に従ってください。



12. 新しいCareControlのポンプを取り付け、ケア剤ホースを再接続します。
電源のプラグを差し込みます。

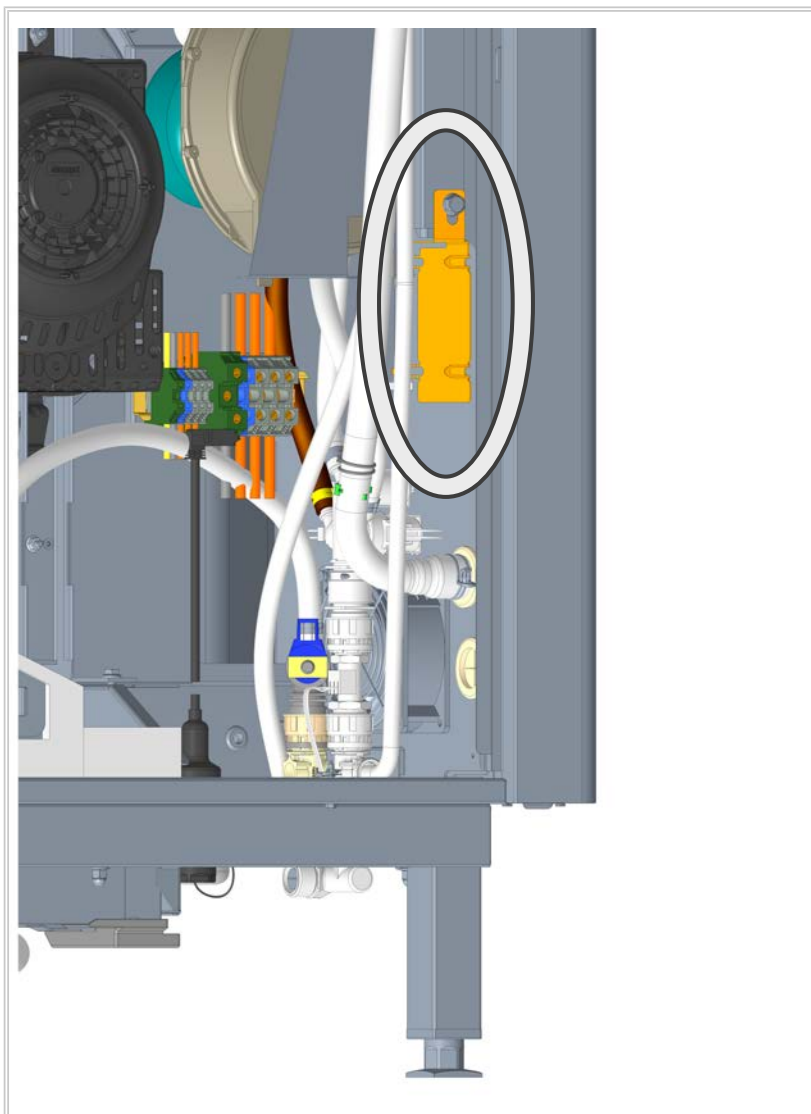
注記

付属の新しいホースクランプを使用します。

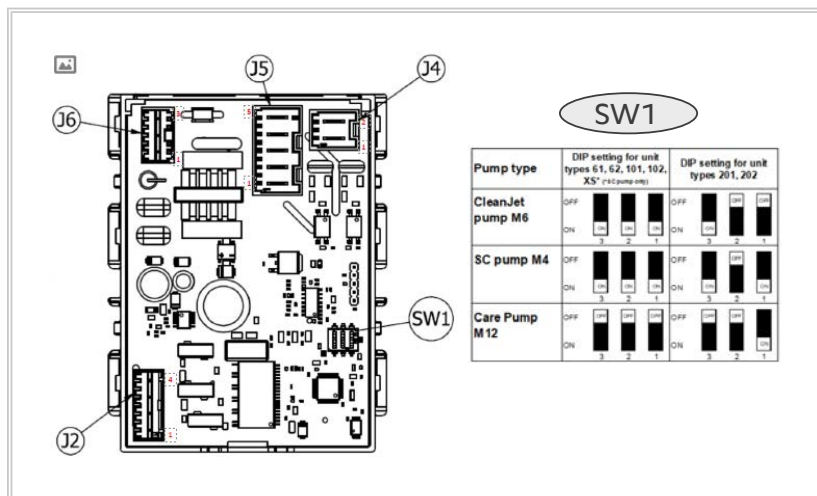


13. 取り付けのためには：
作業手順1から9を逆の順序で行います。

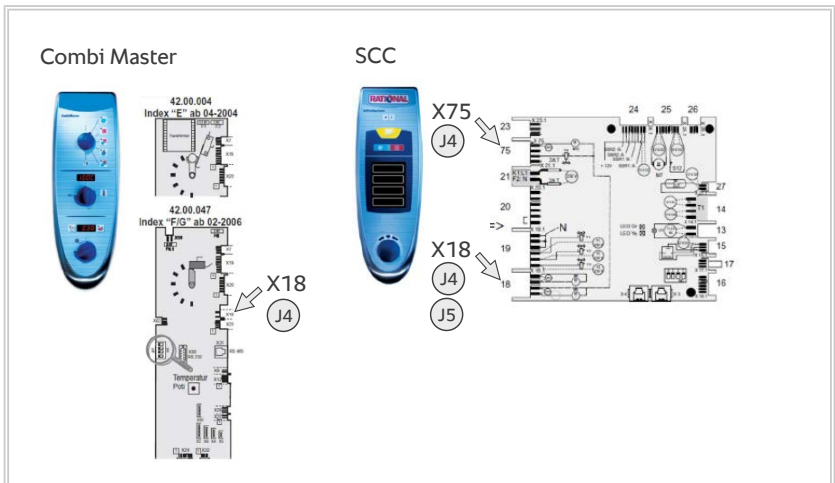
14. ポンプ電子装置のホルダーをねじ込みます。



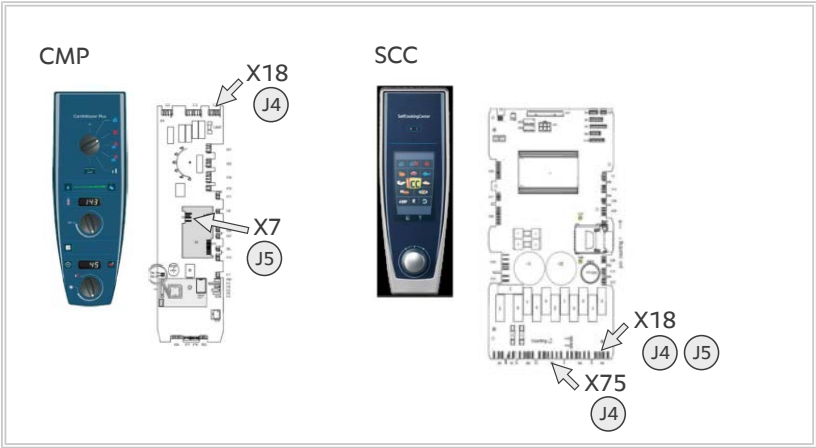
15. ポンプ電子装置を接続し、取り付けます：
- (1) ポンプと制御ボードの接続（左下）
 - (2) 左上と右上の間のケーブルハーネス（旧ポンププラグ）のジャンパープラグの接続プラグ。
 - (3) 接続端子WAGOとアースラグを使用してユニットを接地します。



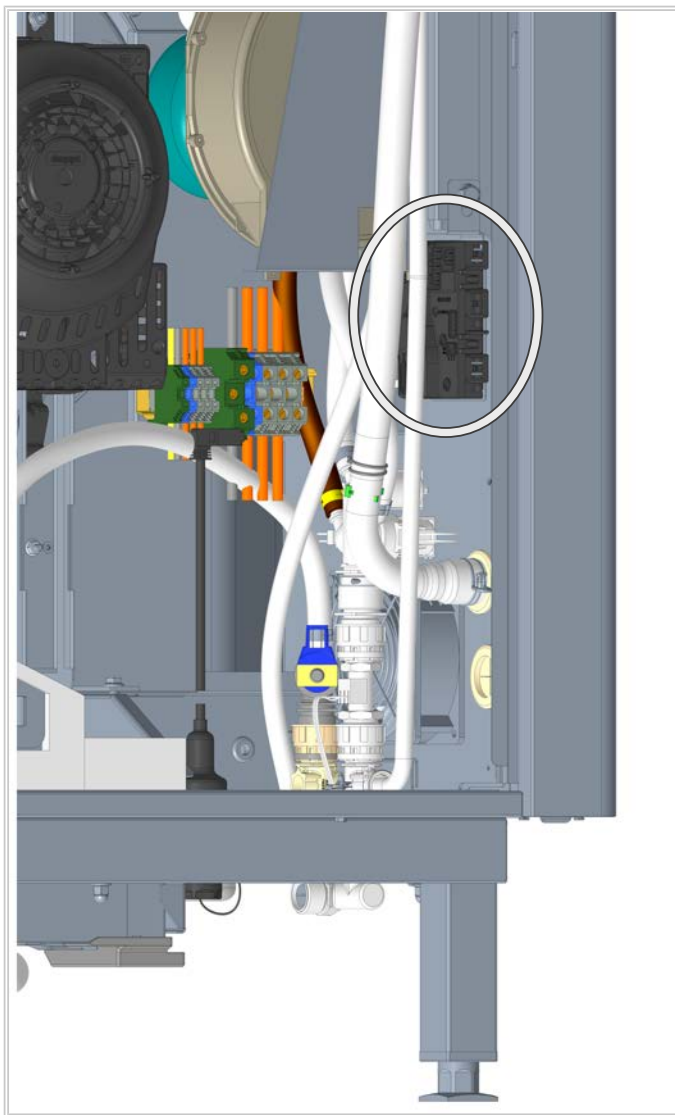
J6	Power Supply (200-240 Vac / 50-60 Hz / 0.4 A) J6.1 : L J6.2 : N J6.3 : Earth
J5	再循環ポンプオンスイッチ J5.1 : L1 J5.2 : N J5.3 : No connection J5.4 : No connection J5.5 : Earth
J4	SC/Care pump ON switch
J2	Motor output J2.1 : Earth J2.2 : Motor output – W phase J2.3 : Motor output – U phase J2.4 : Motor output – V phase



Combi Master		SCC	
J4	X18 SC – Pump M4	J4	X75 - Care Pump (only Index E) M12 X18 (1-2) - SC - Pump M4
		J5	X18 (4-3) - Cleanjet Pumpe M6



CMP		SCC	
J4	X18 (1-2) - SC Pumpe M4	J4	X18 (1-2) - SC Pump M4 / X75 (2-5) Care Pumpe M12
J5	X7 (2-3) - Cleanjet Pump M6 Index I	J5	X18 (4-3) - Cleanjet Pump M6



注記

すべてのケーブルはポカヨケです。
DIPスイッチはユニットに合わせて設定する必要があります。

これで改修の完了です。
機能テストでポンプの動作を検査します。

